

【応募要項】

(返済不要・給付型奨学金のご案内)

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラースhip・プログラム 2023

一般財団法人教育支援グローバル基金は、社会のために活躍する人材になるべく進学を目指す若者を応援する「ジャパン未来スカラースhip・プログラム 2023」への応募を募ります。様々な事情で社会的に困難な状況にある若者を対象とし、財政的な支援だけでなく、人材育成プログラムへの参加機会の提供を通じて、他者に共感する力を育み、社会に力を添える人材を輩出することを目的としています。仲間との対話や、各界で活躍するリーダーたちとの交流を通じ、視野を大きく広げ、社会に力を添える人材の輩出を狙う本プログラムに、ぜひ奮ってご応募ください。

【主催】 一般財団法人教育支援グローバル基金

【プログラムの内容】

1. 奨学金支給：大学・短大・各種専修学校進学のための、年間 50 万円の返済不要・給付型奨学金を支給
2. 人材育成プログラム：国内外でのプログラムを通し、各界で活躍するリーダーとの対話や、困難を経験しながらも社会に力をそえることを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行う。

これまでの人材育成プログラムの例

- ・ オンラインプログラム（ビデオ通話を介し年に 3～4 回程度開催）
- ・ 国内研修（東京に限らず、様々な地域を訪れます）
 - オリエンテーション・プログラム（毎年 3 月開催 3 泊 4 日）
 - サマー・プログラム 2021（昨年夏開催 2 泊 3 日）
 - イヤーエンドギャザリング 2020（昨年冬開催 2 泊 3 日）
- ・ 海外研修
 - 夏季グローバル研修（毎年 7 月～8 月開催 約 2 週間・米国、タイ、シンガポールなど。2020・2021 年はコロナ禍により中止）
 - ※ 各種人材育成プログラムの詳細は当財団のウェブサイトや Facebook、Instagram 等でご覧いただけます。
 - ※ プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。
 - ※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況により、上記のプログラムが例年通り開催できない可能性があります。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラースhip・プログラムは、奨学金支給と人材育成プログラムの両方から成る、1 年間の包括的なプログラムです。

【応募資格】

下記条件を全て満たすこと。

- 1 2023 年 3 月までに高校を卒業、または高等学校卒業程度認定試験に合格する予定であること。
- 2 2023 年 4 月～2024 年 3 月に新たに大学・短大・各種専修学校に進学予定であること。
 - ※ 学校教育法に基づいて設置された大学・短大・専修学校が対象となります
 - ※ 進学先が通信教育課程の場合は対象外となります。
 - ※ 5 年制の高専在籍者は、2023 年 4 月に 4 年生に進級する場合を対象とします。
- 3 下記の一つ以上に該当すること。
 - ① 親が死亡。
 - ② 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 - ③ 児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。
 - ④ 里親家庭に暮らしている。
 - ⑤ 生活保護受給世帯に暮らしている。
- 4 年間を通じて開催されるプログラムに参加する意志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がないこと。
- 5 2023 年 3 月に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。
- 6 オンラインプログラムに参加するための安定したインターネット環境を自身の責任で準備できること。

【諸注意】

最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。

【応募要項】



最終合格者が提出を求められる書類（応募時点では提出の必要はありません）

1. 保護者が死亡。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
2. 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
3. 児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。	施設長の発行する在籍証明書
4. 里親家庭に暮らしている。	里親委託証明書（児童委託証明書）
5. 生活保護受給世帯に暮らしている。	生活保護受給証明書

【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。

2022年11月2日（水）	応募締切（当日消印有効）
2022年12月9日（金）	一次選考合格者への面接案内送付（合格者及び合格者の推薦状を記入した学校長宛てに通知します。不合格者には通知をいたしません。）
2022年12月25日（日）	二次選考 会場：東京 ※ 遠方からの受験者には面接会場までの交通費補助を規程に基づき支給します。 ※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催をオンライン開催に切り替える可能性があります。
2023年1月 後半	最終合格者発表（二次選考受験者全員に可否を通知します。）

※ 合格者は、2023年3月に開催されるオリエンテーション・プログラムへの参加が義務づけられています。いかなる理由があっても、オリエンテーション・プログラムに参加ができない方は、応募できません。

※ プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

【選考方法】

一次選考：書類審査

二次選考：面接（遠方からの受験者には交通費補助を規程に基づき支給します。詳細は1次選考合格者に通知）

【二次選考会場】

東京 12月25日 （日）	・詳細は1次選考合格者に通知します。 ・新型コロナウイルスの感染を防ぐため、三密を避け、換気、消毒など感染予防対策を徹底して開催致します。 ・マスク着用でない方は、受験できません。 ・体温が37.5度以上ある方は、受験できません。 ・新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催をオンライン開催に切り替える可能性があります。
---------------------	---

【応募方法】

下記の書類の全てを、締切までに提出すること。応募書類は返却しません。一次選考の結果についての個別のお問い合わせは理由の如何を問わず受け付けません。

- 1 応募用紙（指定応募用紙に必要事項を記入のこと）
- 2 課題作文（応募用紙の指定の通りに課題作文を作成し同封すること）
- 3 学校長からの推薦状（学校長により厳封のこと。現在、高校に在籍していない者については、卒業校からの卒業証明書または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を代わりに提出のこと）

【締切】2022年11月2日（水）当日消印有効

【送付先】応募書類の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）

- ※ 郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。
- ※ 応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は10日後に返送されます。
- ※ 遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷1-12-13
渋谷郵便局留

一般財団法人教育支援グローバル基金
「ジャパン未来スカラシップ・プログラム2023係」 行

※局留め郵便のため、宅急便での送付はできません※

【応募要項】

ビヨンドトゥモローの学生たち

様々なバックグラウンドを持つ学生たちが日本全国から集い、自分の役割を探し続けています。



“ビヨンドトゥモローに参加して自分を変えることができた”

Mさん 広島大学教育学部（愛媛大学附属高等学校卒業）

ビヨンドトゥモローに参加するまでは、自分の家庭環境や置かれている状況に文句を言い、何も行動できていませんでした。しかし、ビヨンドトゥモローに参加して、志高い同志たちと熱い議論を重ね、各界の著名人とセッションし、国内外でいろいろな経験ができたことは、自分を突き動かす原動力となりました。

そして、「人生を楽しむ」という考え方ができるようになったのは、ビヨンドトゥモローに参加した何よりの成果だと思っています。

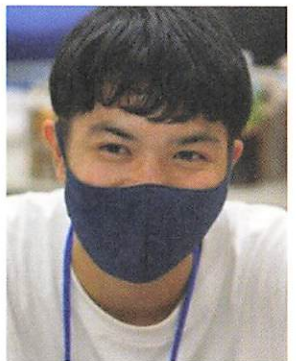
今後も、自分の夢に向かって行動していき、周りの人を笑顔にできるように頑張っていきます。



“将来は舞台俳優として社会課題に関する舞台をやりたい”

Yさん 玉川大学芸術学部（東京都立片倉高等学校卒業）

私は里親家庭で幼少期から育っており、似た境遇の同世代の方と関わる事がなく、境遇の事で悩み苦しんでいるのは自分だけだと思い、孤独感を感じていました。しかし、ビヨンドトゥモローでは似た境遇で育った仲間がいるという事を実感でき、皆も未来を向いて頑張っているのだから自分も未来を見て頑張らなきゃいけないと感じ、前を見ることが出来ました。対面プログラムでは、自分のアイデアが提言に活かされ、この境遇だからこそわかる気持ち、立てる視点があることに気づきました。将来は舞台俳優となり、自らの経験を活かせる舞台をすることが夢です。そしてそれによって、私たちの様な社会的養護出身者や似た境遇の者たちが特別視されない社会に少しでも近づける事が出来るようにしたいと思っています。



“「自分を好きになれたこと」、それが僕にとって最大の収穫”

Oさん 東京学芸大学教育学部（東京都立文京高等学校卒業）

義父の母親に対する暴力に苦しみ、経済的にも楽ではない生活の中で、自分が他の人よりどこか劣っているような感覚がありました。自分が悪い環境にいるのだと思い込み、そんな自分を劣った人間だと思い込んでいたのです。しかし、劣っているという考えは間違いで、むしろ逆境を経験したことこそが、他の人にはないアイデンティティなのだ、と、ビヨンドトゥモローでの活動を通して気づきました。その気づきは、自分の大きな原動力になっています。この場所は、仲間や新たな視点のみならず、自信も与えてくれました。あくまで副産物なのかもしれませんが、「自分を好きになれたこと」、それが僕にとって最大の収穫です。将来は小学校の教員となり、学ぶことの面白さを伝えていくとともに、自らの経験を活かし、児童の支えになりたいと思います。



ビヨンドトゥモローは大切に大好きな“居場所”

Yさん（国立大学法学部卒業）

帰る家がない私にとって、ビヨンドトゥモローは大切に大好きな“居場所”です。

過去のプログラムや仲間たちとの交流を通して、目を背けていた自らの過去を見つめ、自分自身とことん向き合うことができました。自分に対してこんなに徹底的に真面目になることができるんだな、と初めて知りました。

ビヨンドと出会っていなければきっと今の私はいませんし、ビヨンドに参加している時の自分が一番自分らしいと感じます。楽しくて、少し苦しくて、でもその分成長できる、そんな場所です。一生の財産であるビヨンドでの経験と出会いが、今、夢を追いかけしている私の原動力になっています。

【応募要項】

よくあるご質問 (FAQ)

- Q 奨学金の支給は1年間のみなのですか。
 A 本プログラムは、1年間のプログラムです。2年目以降は奨学金の支給はありませんが、別途様々なプログラム参加の機会やキャリアサポートを受ける制度へ応募することができるようになっていきます（2022年度時点。今後変更の可能性あり）
- Q 他の奨学金を受給予定ですが、併用に際しての条件や制約はありますか。
 A 他の奨学金との併用について、当財団は条件や制約を設けていませんので、併用が可能です。
- Q 応募書類を送付する際は、学校でとりまとめる必要がありますか。
 A 応募者本人が個別に送っても、学校でとりまとめてもいずれでも構いません。学校の教職員の方の手違いによる書類不備や締切後の送付が過去に発生していますのでご注意ください。
- Q 新型コロナウイルスについての対応はどうなっていますか？
 A 人材育成プログラムなどの一連の活動については、感染拡大状況を鑑み、開催の可否を決定しますが、開催が決定した場合には、感染予防対策を行ったうえで開催します。開催される場合は、奨学生は出席が求められます。
- Q 保護者の署名は応募用紙に絶対に必要ですか。
 A 応募時点で応募者が未成年である場合、親権者、家庭裁判所に指定された未成年後見人、児童福祉法により一部権限を付与された者（都道府県知事より委託を受けた児童養護施設長や里親など）、のいずれかの署名が必要です。
- Q 現在、高校に在籍していないのですが、応募できますか。
 A 応募できます。既卒者の場合、学校長からの推薦状の代わりに、卒業高等学校からの卒業証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者は、学校長からの推薦状の代わりに、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を提出してください。

一般財団法人 教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っている非営利の財団法人です。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う資質を持ちながらも、社会経済的に困難な状況にある若者たちを対象とした奨学金支給及び人材育成プログラムの開催を通し、広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出をめざしています。

理事	橋本 大二郎（代表理事） 小林 正忠 木山 啓子 本庄 竜介 村瀬 悟	元高知県知事 楽天株式会社 常務執行役員 チーフウェルビーイングオフィサー 特定非営利活動法人ジェン（JEN）理事・事務局長 グリーンコア株式会社 代表取締役 メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士
評議員	塩崎 恭久 宮城 治男 山崎 直子	前衆議院議員 NPO 法人 ETIC 代表理事 宇宙飛行士
監事	上滝 賢二	元日本放送協会理事
アドバイザー	阿川 尚之 竹中 平蔵 櫻井 本篤	同志社大学特別客員教授・慶應義塾大学名誉教授 慶應義塾大学 名誉教授・東洋大学 教授 前ジャパンソサエティーNY 理事長

【問い合わせ先】一般財団法人教育支援グローバル基金

電話：03-5453-8030 電子メール：info@beyond-tomorrow.org ファックス：03-6745-9100

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F ※応募書類の送付先は左記ではありません。